



图书基本信息



内容概要



作者简介

皇円（こうえん、承保元年（1074年）？
- 嘉応元年6月13日（1169年7月9日）？
）は、平安時代後期の天台宗の僧。
父は三河権守藤原重兼。
肥後阿闍梨とも功德院阿闍梨とも称された。

比叡山の相生流皇覚に師事して出家し、成円について密教を学んだ。
その後延暦寺東塔西谷の功德院に住して、天台教学を講義し、日本浄土宗の祖法然もその教えを受けた。
また、神武天皇から堀河天皇までの記事を、漢字の編年体でまとめた仏教史書「扶桑略記」を編纂している。



版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>